

# II ガイダンスの機能を生かした学級活動指導計画

## 1- (1) 3年間の学級活動の指導計画案（全題材一覧表）

月	主な行事	第1学年			第2学年			第3学年		
		題材名	適	選	題材名	適	選	題材名	適	選
4	・始業式 ・入学式 ・生徒会オリエンテーション ・3年修学旅行 ・応援歌練習 ・体育祭	<b>1</b> 中学生になって <b>2</b> <b>3</b> 中学校とは何か <b>4</b> 学級目標を決めよう <b>5</b> <b>6</b> 学級組織作り <b>7</b> 選択教科を選ぼう <b>8</b> 体育祭に向けて <b>9</b> 体育祭の反省	◎		<b>1</b> 2年生になって <b>2</b> 学級目標を決めよう <b>3</b> <b>4</b> 学級組織作り <b>5</b> 選択教科で自分を伸ばそう <b>6</b> 体育祭に向けて <b>7</b> 体育祭の反省	◎		<b>1</b> 3年生になって <b>2</b> 学級目標を決めよう <b>3</b> 修学旅行の準備 <b>4</b> 学級組織作り <b>5</b> 自分で選ぶ選択教科 <b>6</b> 体育祭に向けて <b>7</b> 体育祭の反省	◎	
5	・生徒総会 ・中間テスト	<b>10</b> 中学生の学習 <b>11</b> 生徒総会に向けて <b>12</b> 望ましい学習方法		◎	<b>8</b> 自分を高める学習 <b>9</b> 生徒総会に向けて <b>10</b> 規律ある生活	◎	◎	<b>8</b> 3年生の学習 <b>9</b> 生徒総会に向けて <b>10</b> 何のために学ぶのか	◎	◎
6	・地区中総体 ・期末テスト	<b>13</b> 健康と体力づくり <b>14</b> 私達の将来の希望1 <b>15</b> 私達の将来の希望2			<b>11</b> 心と体の健康 <b>12</b> 人はなぜ働くのか <b>13</b> 人はなぜ学ぶのか			<b>11</b> 学級の充実と改善 <b>12</b> <b>13</b> 先輩の姿に学ぶ	◎	◎
7	・県中総体 ・期末面談 ・終業式	<b>16</b> 一学期の反省 <b>17</b> 班・係の活動反省 <b>18</b> 夏休みの生活設計	◎		<b>14</b> 一学期の学級反省 <b>15</b> 一学期の学年反省 <b>16</b> 夏休みの生活設計	◎		<b>14</b> 一学期の反省 <b>15</b> 生き方について考える <b>16</b> 夏休みの生活設計	◎	◎
8	・始業式 ・地区陸上大会	<b>19</b> 夏休みの収穫 <b>20</b> 二学期の計画	◎		<b>17</b> 夏休みの収穫 <b>18</b> 二学期の計画	◎		<b>17</b> 夏休みの収穫 <b>18</b> 二学期の計画	◎	◎
9	・地区新人戦 ・中間テスト	<b>21</b> <b>22</b> 働く人々のすがた <b>23</b> 働く人々の仕事と考え1	◎		<b>19</b> ボランティア活動 <b>20</b> 職業とは何か <b>21</b> 職業の内容の調査1	◎		<b>19</b> 自分を見つめ直す <b>20</b> <b>21</b> 進路先の調査	◎	◎
10	・生徒会立会演説会 ・県新人戦 ・文化祭	<b>24</b> 働く人々の仕事と考え2 <b>25</b> 文化祭の取り組み <b>26</b> 文化祭の反省	◎		<b>22</b> 職業の内容の調査2 <b>23</b> 文化祭の取り組み <b>24</b> 文化祭の反省	◎		<b>22</b> 学習の課題や悩みの解決 <b>23</b> 文化祭の取り組み <b>24</b> 文化祭の反省	◎	◎
11	・県新人戦 ・（総合「発表会」） ・期末テスト	<b>27</b> 人と個性 <b>28</b> 自分の特色、友達のよさ <b>29</b> 男女の理解と協力	◎	◎	<b>25</b> 学ぶ制度の調査 <b>26</b> 中学校卒業後の学ぶ道 <b>27</b> 自分の力を高める	◎	◎	<b>25</b> 社会の一員として生きる <b>26</b> 進路を最終決定する <b>27</b> 自分の道を切り開く	◎	◎
12	・学期反省 ・期末面談 ・終業式	<b>30</b> 健康で安全な生活 <b>31</b> 二学期の反省 <b>32</b> 冬休みの生活設計	◎		<b>28</b> 異性への理解の深化 <b>29</b> 二学期の反省 <b>30</b> 冬休みの生活設計	◎		<b>28</b> 進路の手続き <b>29</b> 二学期の反省 <b>30</b> 冬休みの生活設計	◎	◎
1	・始業式	<b>33</b> 冬休みの反省と新年の決意 <b>34</b> 悩みとその解決	◎		<b>31</b> 冬休みの反省と新年の決意 <b>32</b> 修学旅行の準備	◎		<b>31</b> 冬休みの反省と新年の決意 <b>32</b> 身も心も健やかに	◎	◎
2	・期末テスト ・生徒総会	<b>35</b> 集団や社会の一員として <b>36</b> 進路と将来設計 <b>37</b> 進路計画の必要性	◎		<b>33</b> 自分の適性 <b>34</b> 適性を生かす進路を選ぼう <b>35</b> 進路計画の立案1	◎	◎	<b>33</b> <b>34</b> 勇気を出して自分の道を <b>35</b> 希望にあふれて	◎	◎
3	・公立高校入試 ・修了式 ・卒業式	<b>38</b> 進路計画の立て方 <b>39</b> 学年の反省 <b>40</b> 中堅学年への抱負	◎	◎	<b>36</b> 進路計画の立案2 <b>37</b> 私の通知表 <b>38</b> 最高学年への心構え	◎	◎	<b>36</b> 中学校生活のまとめ <b>37</b> 上級学校への心構え <b>38</b> 卒業式に向けて	◎	◎

〔注1〕◎印は、適応や選択にかかわりの深い題材、○印は、適応や選択にかかわりのある題材。

〔注2〕年度当初の適応を重点的に考え、1年40単位時間、2・3年38単位時間で計画。標準時数を上回る時数は選択等に充てる時数等から工夫する。

1-2) 3年間の学級活動の指導計画案 (各題材の3年間の系統性・発展性の関係)

月	主な行事	第1学年			第2学年			第3学年			
		題材名	◎	○	題材名	◎	○	題材名	◎	○	
4	・始業式 ・入学式 ・学年始業式 ・学年目標発表 ・学年行事計画発表 ・学年行事開始	1中学生になって 2中学校とは何か 3学級目標を決めよう 4学級組織作り 5学級組織作り 6学級組織作り 7選択教科を選ぼう 8体育祭に向けて	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
5	・学年行事 ・学年行事 ・学年行事 ・学年行事 ・学年行事	10中学生の学習 11 12望ましい学習方法	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
6	・地区中総体 ・期末テスト	13 14私達の将来の希望1 15私達の将来の希望2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
7		16一学期の反省 17班・係の活動反省 18夏休みの生活設計	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
8	・始業式 ・地区陸上大会	19夏休みの収穫 20二学期の計画	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
9	・地区新人戦 ・中間テスト	21働く人々のすがた 22働く人々の仕事と考 え1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
10	・生徒会立会演説会 ・県新人戦 ・文化祭	24働く人々の仕事と考 え2 25文化祭の取り組み 26	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
11	・県新人戦 ・(総合「発表会」) ・期末テスト	27人と個性 28自分の特色、友達の よさ 29	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
12	・学期反省 ・期末面談 ・終業式	30健康で安全な生活 31二学期の反省 32冬休みの生活設計	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
1	・始業式	33冬休みの反省と新年 の決意 34悩みとその解決	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
2		36進路と将来設計 37進路計画の必要性 38進路計画の立て方	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3	・修了式 ・卒業式	39学年の反省 40中堅学年への抱負	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

学年内の時系列の結びつきについては、煩瑣になるので省略した。

点線は、主に、適応にかかわる題材の結びつき

実線は、主に選択にかかわる題材の結びつき

「注」◎印は、適応や選択にかかわりの深い題材、○印は、適応や選択にかかわりのある題材

2-(1) 第1年のガイダンスの機能を生かした学級活動の指導計画案

(※ 12、13頁見開きで)

月	主 な 行 事	第 1 学 年			題材グループ名	■：指導のねらい ◎：指導の方法 ▲：指導の留意点
		題 材 名	活 動 内 容	註 記		
4	・始業式 ・入学式 ・生徒会オリエンテーション ・3年修学旅行 ・応援歌練習 ・体育祭	1中学生になって	ア、ク	◎	<b>中学校生活の出発(含：選択教科)</b>	■中学校生活に少しでも早く慣れさせ、希望と意欲をもって学習や諸活動、毎日の生活に臨む心構えと決意をもたせる。 ◎オリエンテーション計画による指導。 ▲新しい生活への不安を取り除き、学級への所属感をもたせて学校生活への意欲を高める。 ▲中学校の活動の組織や内容を理解させ、進んで活動に参加しようとする意欲と態度を養うように努める。
		2 3中学校とは何か	ア、ク	◎		
		4 4学級目標を決めよう	イ、ク	○		
		5 6学級組織作り	イ、ク	○		
5	・生徒総会 ・中間テスト	7 7選択教科を選ぼう	ソ、ク	◎	<b>私たちの学級</b>	■生徒達の主体性と自主性を培い、充実した学校生活を送る基盤を築かせる。 ■学級経営の基盤、人間関係を円滑にする基盤となる学級組織の在り方を考えさせ、活発に活動できる学級組織を作らせる。 ◎グループや学級全体での話し合い。 ▲個々の生徒が思いやりと責任をもって活動できる雰囲気を作る。また、生徒の孤立や排斥行為などがないように留意する。
		8 8体育祭に向けて	ア、ウ	◎		
		9 9		○		
		10 10中学生の学習	ス	◎		
6	・地区中総体 ・期末テスト	11 11		◎	<b>中学校の学習と将来の生き方</b>	■学ぶことの意義や目的を考えさせ、将来に希望をもって意欲的に学んでいこうとする態度を育てる。 ■自己の学習を振り返らせ、望ましい学習方法と学習習慣を身に付けていこうとする意欲をもたせる。 ■進路学習の概略をとおして職業や進路の多様性に気付かせ、将来設計をとおして進路意識を高めさせる。 ◎先輩の学習計画の紹介、教科担任との連携。 ▲学ぶことが将来の「生き方」に深くかかわることに気付かせる。 ▲将来の夢や希望の実現のための中学校生活の在り方を考えさせる。
		12 12望ましい学習方法	セ	○		
		13 13		○		
		14 14私達の将来の希望1	ツ	◎		
7	・県中総体 ・期末面談 ・終業式	15 15私達の将来の希望2	ツ	◎	<b>学級生活のなかで</b>	■二学期の大きな流れを把握させ、学校生活への早期の適応を図らせながら、望ましい人間関係を確立させる。 ◎一学期末の反省とアンケートを基にした話し合い。 ▲集団生活が人間形成に果たす役割の重要性を理解させる。
		16 16一学期の反省		○		
		17 17班・系の活動反省		○		
		18 18夏休みの生活設計		○		
8	・始業式 ・地区陸上大会	19 19夏休みの収穫		○	<b>働く人びとに学ぶ</b>	■身近に働く人びとの姿や考え方に触れることにより、職業選択能力や職業観・勤労観を育成する。 ◎職場訪問のロールプレイング、職場訪問学習の事前学習。 ▲身近に働く人びとの様子や考え方などに注目させる。
		20 20二期の計画	ア、ウ	◎		
		21 21働く人々のすがた	チ	○		
		22 22働く人々の仕事と考	チ	○		
9	・地区新人戦 ・中間テスト	23 23働く人々の仕事と考	チ	○	<b>自分を知ろう</b>	■進路指導の自己理解の導入として、「自分を知る」ことの必要性や方法、内容等を理解させる。 ■個性と職業との関係について考えさせ、自分の個性を将来の職業に生かしていこうとする態度を身に付けさせる。 ◎保護者の声や友達からの手紙を基にした「自分の特色」のまとめ、個性と職業についての話し合い。 ▲互いの個性を認め合う中で自己のよさを理解させる。
		え1				
		24 24働く人々の仕事と考	チ	○		
		25 25文化祭の取り組み	ア、ウ	◎		
10	・生徒会立会演説会 ・県新人戦 ・文化祭	26 26		○	<b>自主的な行動をしよう</b>	■心身の発達の不均衡からくる不安や悩み、自己嫌悪などの問題のとりえ方や解決法を知り、積極的に解決させる。 ◎いろいろな不安・悩みのアンケートを基にした話し合い。 ▲自分の心身の成長に着目させ、集団の一員としての心構えを考えさせ、自己を積極的に生かしていく意欲や態度を育てる。
		27 27人と個性	タ	○		
		28 28自分の特色、友達のよさ	タ	◎		
		29 29		○		
11	・県新人戦 ・(総合[発表会]) ・期末テスト	30 30健康で安全な生活		○	<b>進路計画を立てよう</b>	■将来の進路希望を実現させるためには適切な進路計画が必要であり、その立て方を理解させて実際に立てさせる。 ■進路計画は必要に応じて、変更・修正していかせる。 ◎ライフプラン(「20年後の自分」)の作成。 ▲進路希望変更の有無とその理由のアンケートを実施し、その資料を基に、進路計画の必要性について話し合わせる。 ▲具体的な進路計画の立て方を理解させ、実際に立てさせる。
		31 31二期の反省		○		
		32 32休みの生活設計		○		
		33 33冬休みの反省と新年の決意	エ	◎		
12	・学期反省 ・期末面談 ・終業式	34 34悩みとその解決	エ	◎	<b>1年間のまとめと2年生への準備</b>	■1年間の中学校生活の反省を行わせ、新たな気持ちで2年生の学校生活を迎える心構えをもたせる。 ◎グループや学級全体での話し合い。 ▲個人の反省、学級、生徒会、学校行事、部活動の参加の反省の上に、2年生に向けて具体的な目標や決意をもたせる。
		35 35		○		
		36 36進路と将来設計	ツ	◎		
		37 37進路計画の必要性	ツ	◎		
1	・始業式	38 38進路計画の立て方	ツ	◎		
		39 39学年の反省	ア	◎		
2	・期末テスト ・生徒総会	40 40中堅学年への抱負	ア	◎		

「注1」◎印は、適応や選択にかかわりの深い題材、○印は、適応や選択にかかわりのある題材。

「注2」題材名の右隣の「活動内容」の記号ア〜ツは、5頁【表3】の活動内容例に示したア〜ツに同じ。

適 応 に か か わ る 能 力			選 択 に か か わ る 能 力		
人 間 関 係 能 力	感 情 統 制 能 力	思 考 能 力	問 題 解 決 能 力	意 志 決 定 能 力	情 報 選 択 能 力
<p>1、2自分から進んでコミュニケーションをとる。 1級友への理解を深める。</p> <p>4明るく楽しい学級となるよう、思いやりと責任をもって活動する。 5、6互いの存在や個性を尊重して組織作りを行う。</p> <p>19自分と級友との交わり方を見つめ直す。</p> <p>24職員と協力して職場訪問学習の報告を行う。</p> <p>27互いの個性を認め合う中で、自分の良さを理解し、伸ばしていく。</p> <p>33級友同士で、互いに理解し、敬愛し、励まし合う中で、自分を高める。</p> <p>402年生での課題の改善策を検討し合い、信頼関係を深める。</p>	<p>1中学校生活や新しい友達に対する不安を取り除く。</p> <p>5、6自分の希望とは異なる役割であっても、集団の一員としての立場を自覚し、行動する。</p> <p>19夏休みの生活や学習が不本意に終わっても、その気持ちを引きずらないように心掛ける。 20新学期に当たった不安を取り除く。</p> <p>33新学期に当たった不安を取り除く。 34心身の発達の不均衡からくる不安や悩みを負わず、自己を肯定的にとらえ、積極的に生かしていく。</p> <p>39不本意だったことも客観的に振り返る。</p>	<p>1、2、7中学校生活への希望や抱負をもつ。</p> <p>4こんな学級にしたいという願いや考えをもつ。</p> <p>10何のために学ぶのかということについて考える。 12これまでの自己の学習生活を振り返る。</p> <p>19夏休みの目標や計画に沿って夏休みを振り返り、成果と課題を明確にする。</p> <p>21職業を仕事の内容からとらえる。 22働く人びとへ調査活動の疑似体験をとおして、訪問調査の仕方やマナーを考える。 23人は何のために働いているのか考える。</p> <p>28自分の希望する職業にはどんな能力や適性が求められるか考える。</p> <p>34行動面での変化から心身の発達に伴う心の変化について見つめ直す。</p> <p>36「20年後の自分」を考える。 38将来の進路希望の実現を目指した進路計画を立てる。</p> <p>39個人、学級、学校生活の各レベルで1年間を振り返り2年生に向けての課題と心構えを考える。</p>	<p>2、3集団の中で楽しい学校生活を送るための方策（相談など）を知り、実践する。 7選択に迷った際はより多くの情報を求め、教育相談を受ける。</p> <p>4、5、6よりよい学級集団の在り方を考え、話し合いで学級目標/学級組織を決定する。</p> <p>12学習計画や学習方法について自ら工夫していく。</p> <p>20学級生活をよりよくするための工夫や計画について話し合いで積極的に意見を述べる。</p> <p>23働く人びとの職業観や勤労観を参考にして、自分の希望する職業をとらえ直す。</p> <p>28自分の個性を生かすために、日常生活がどうあればよいか考え、改善する。</p> <p>34心身の発達の不均衡からくる不安や悩みは、誰もが経験する自我の目覚めであることを知り、解決していく。</p> <p>37進路計画の必要性について考える。</p> <p>402年生に向けて、具体的に、どこをどう改善するか考える。 40先輩として、後輩にどう接し援助していくか考える。</p>	<p>3中学校の学習や活動の特色を知り、意欲的に取り組む。</p> <p>7選択教科の意義と内容を理解して、自己決定する。</p> <p>4みんなの願いを踏まえて学級目標を決める。 5、6自分にふさわしい役割に積極的に取り組み、責任を果たす。</p> <p>10、14、15将来の夢や希望をもち、意欲的に学ぼうという志をもつ。 12苦手教科の克服や日常の学習を継続するよう努力をする。</p> <p>20話し合いで決定したことを踏まえ、集団生活の中で自分を生かしていく意欲をもつ。</p> <p>24職場訪問学習報告会で学んだことを基に、これからの中学校生活での心掛けを決意する。</p> <p>28自分の個性を将来の職業に生かして行こうとする気持ちをもつ。</p> <p>33中堅学年に向けて1年生の締めくくりにしっかりと行う気持ちをもつ。</p> <p>36自己を生かすために主体的に進路計画を立てる。 37実用的な進路計画を作成し、進路選択に生かすよう決意する。 38自己実現を図る努力をする。</p> <p>40中堅学年に向けて新たな決意をもって春休みを迎える。</p>	<p>12自己の学習の反省や級友の反省から学習の工夫を知り、意欲を高める。 14、15多様な進路及び生涯学習の場や機会を知り、3年間の進路学習の見直しをもつ。</p> <p>21働く人びとの姿は職業によって多様であることを知り、職業に対する視野を広げる。 22働く人びとの姿を調査する際の一般的な準備や質問項目について理解する。 23自らの職業観・勤労観の基礎を築く。 24職場訪問学習報告会の情報を、職業選択能力や自らの職業観・勤労観の拡充に生かす。</p> <p>27自分を知るための内容や方法を理解することで、個性と進路の関係性に気付く。</p> <p>36インターネットで就きたい(興味のある)職業に就くまでのコースを調べる。 37進路希望の理由からどんな時に進路計画の変更・修正が必要か気付く。 38将来の進路希望の実現を目指した計画の立て方を理解する。</p>

「注3」白抜き反転数字の番号は、10頁の表の番号と同じ。題材名の前の番号とも一致し、どの題材でどの能力がかかわっているかを示している。

「注4」グレーの網掛けは、適応にかかわる要素が強い題材グループ。